

科住園泉

令和4年度【第12号】
2023年3月1日発行
八頭町役場商工観光室
(0858-72-0144)



Instagram
yazu_life
更新中

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

冬の八頭も好きです!!

これだけ雪が降ると、色々と面倒だという声をよく耳にします。自警団では数時間かけて消火栓周りの除雪をしてヘトヘトになりました。八頭の冬の暮らしの常識がわからず、迷惑をかけてしまうこともあったり…。

大変なのはまったく同感です。が！冬暮らしを家族で楽しんでいきます。我が家ではダルマストーブが大活躍。湯沸かし、かきもち、魚の干物。子どもたちは毎日雪遊びでびしょびしょになって帰ってくるので、衣類の乾燥にも貢献。こどもの頃住んでいた大阪では、降ってもアラレぐらいなものだったので、これだけ積もるとワクワクします。スキーにも行ってみたい…まだまだ知らない冬の豊かさがあるはず。ぜひ教えてください！

中村聡志



この日の夕飯はハタハタ。
アルミホイルの下に網を敷いて、じっくり焼いています。うまい！

雪山を歩く

先月の移住風景で、今年は雪が少ないようなと書いたと思うのですが、その後大寒波がやってきてしまいました。やはり積雪に悩まされる日々が今年も来てしまいました。

ただ私にとっては悩まされることばかりではありません。雪山に入ること狩猟に役立つ情報を得られるかもしれないからです。獣の足跡を見つけても必ずしも獣がいつもそこを歩くとは限りませんが、雪上では足跡が見つけやすいのでその跡を追って歩いてみました。スノーシューを装着して歩くと結構遠くまで楽に歩くことができます。まだ当分雪が溶けそうにない山を獣の足跡を手がかりに歩く日々が続きそうです。

栗岡綾子



初めてのスノーシュー

冬のサンショウウオたち

全然雪が降らないなあと思っていたら、1月後半からの大雪ですっかり山も銀世界になってしまいました。気温ぐれな天気に惑わされるのは生き物も同じです。降雪前の1月中頃、私たちのビオトープにはサンインサンショウウオが産卵にやってきました。しかも14匹も！

早生まれのサンショウウオは、遅生まれの幼生やオタマジャクシを食べ、早く大きく育ちます。しかし、寒の戻りで凍死してしまうことも。そうすると有利なのは遅生まれ。生き物たちは様々な戦略をとって冬を乗り越えています。

小宮春平



サンショウウオの卵塊と親

獣の足跡

雪が積もり兎猟が難しくなったので、獣の足跡を探しながら山を歩いてますが、去年と比べると今年は痕跡が少ないように感じます。

去年は雪がたくさん降ったせいか、山裾に立ちすくんでいる鹿をよく見かけましたが、今年あまり見かけません。山を下りなくても食べ物がたくさんあったからなのか：鹿に聞かないと分かりません。ベテラン猟師は足跡と歩幅を見るだけで獣の種類はもちろん、大きさや雄か雌の判別もできるそうですが、私はまだそこまでの見分けはできず、鹿か猪かの判別がなんとかできるくらい。いつの足跡なのかの判別も難しいと感じるレベルの低さですが、たくさんさんの足跡を探してはじっくりと観察し、色んな情報を読みとれるようこれからも頑張りたいと思います。

高山潤哲



鹿の足跡追跡中

子牛がうまれる時

農閑期により、白ネギの掘り取りや大豆選別出荷作業の他に、しいたけの収穫と24頭の繁殖牛の餌やりを夕方だけお手伝いをさせて頂いております。

いつものように餌をあげていたら、成牛が産気づき、胎膜が出てきて、急いで用意されていた藁を切って牛小屋に用意をして、一部始終出産に立ち会う事になりました。足胞が出て引つ張り出され、産まれた子牛を「せいの！」で持ち上げて、羊水を拭いていると、子牛は力いっぱい息をしております。みるみるうちに首が座り、立ち上がる奇跡の瞬間を目にして、私は手に力が入り驚くばかりでした。子牛はすぐに母牛から離されてしまう事に、正直複雑な気持ちです。それでも子牛はミルクを飲んで逞しく生きております。

真柳加奈子



奇跡の第一歩

うさぎ年のにぎわい

新たな年が始まりひと月、「やずうさぎプロジェクト」として一昨年からPRに取り組んでいる八頭の白兔伝説についてテレビや新聞などで複数回ご紹介していた機会をいただきました。また岡山からのバスツアーが4日間・合計約80名のお客様が八頭の白兔伝説ゆかりの地を訪れ、このツアーに参加されたお客様のお一人がもつとじっくりと八頭を観光したいと後日観光協会窓口を訪れて下さったのは大変うれしかったです。八頭町の皆さんにも「八頭の白兔伝説」の情報が少しずつ届いていけばいいなと思います。3月19日には八頭の白兔伝説についてのシンポジウムを町内で開催します。是非多くの方に来ていただければと思います。

高野実咲



うさぎゆかりの成田山青龍寺を訪れたツアー参加者

○担当課より

・令和4年度最後の月。年度中途に2名の隊員が増えましたが3月は1年間の活動のまとめを行います。今年度の協力隊活動に対しましてご理解とご協力をいただきありがとうございました。(安住)

○協力隊からのお知らせ

・3月19日(日)八頭の白兔伝説シンポジウムを開催します。是非お越しください。(高野・中村)

八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。